

保護者等向け

児童発達支援評価表

記入年月日:令和 5 年 11 月 30 日

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	28		4		1 ・広さは十分にある。 ・戸外活動もたくさん取り入れて頂き、子どもも楽しんでくれていると思う。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	27		3		3 ・十分に整っている。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境※ i になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	28		2		3 ・とても分かりやすく工夫されている。 ・活動ごとにパーテーションで仕切りがされていたので、子どもも集中して活動することができていると思う。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	33				・二つの部屋に分けてスペースの配慮工夫をしている。 ・気持ちなどがすぐれない時に落ち着かせる部屋が別にあるのは助かる。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画※ ii が作成されているか	31		1		1 ・沢山の協力や配慮を頂いている。 ・子どもに合わせた計画ができています。 ・面談し、一緒に目標を立て計画を立ててもらっている。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	27		2		4 ・子どもに合った内容を考えており、きちんと設定されている。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	30		1		2 ・計画的に行われている。
	8 活動プログラム※ iii が固定化しないよう工夫されているか	30		1		2 ・毎日のプログラムの予定表があり、子どもが楽しく参加している。 ・様々な体験をさせてもらってありがたい。 ・毎回違うプログラムで、子どもも楽しんでいる。 ・毎月色々な活動が入っており、子どもはもちろん親の方も見るのが楽しみである。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	9		5	3	16 ・保育所と併用しているので、そこで交流はある。 ・私(母)が認知できていない。
保護者への説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	33				・しっかりして頂いた。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	33				・しっかりと説明があった。 ・定期的にお話を聞く機会を設けて頂いている。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング※ iv 等)が行われているか	16		8	1	8 ・「トレーニング」という形ではないかもしれないが、連絡帳などでアドバイスをもらっている。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	33				・先生方から活動時の様子をよく教えて頂けるため、子どものことを把握しやすくなって助かっている。 ・連絡帳や送迎時に話を聞ける。 ・連絡帳や送迎時に伝えてくれるのがありがたい。 ・連絡帳やLINEを通して、その日の様子や相談をさせて頂いている。 ・「言語便り」は言葉の発達状況の目安にもなり、また復活してほしいと思う。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	31		2		・定期的な面談をしてもらっている。 ・毎回適切なアドバイスが頂けて助かっている。
15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	16		3	3	11 ・年長の就学に向けての保護者会があった。 ・色々な保護者の方々とお話しできる機会を設けて頂きありがたい。	

	16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	32			1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子のこだわりが強く、色々問題が発生してしまうたびにに対応して頂いている。</li> <li>・とても良くしてくださっている。</li> <li>・LINEや連絡帳で迅速に対応して頂いている。</li> <li>・相談や子どもの様子などを伝えた時に、すぐに先生方の中で共有されているようでとても安心できる。</li> </ul>
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	33				<ul style="list-style-type: none"> <li>・十分されている。</li> </ul>
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	28	3		2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SNSで活動の様子が見れて嬉しく思う。</li> </ul>
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	33				<ul style="list-style-type: none"> <li>・十分に守られている。</li> </ul>
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	31			2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に行われている。</li> </ul>
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	27	1		5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に訓練があり安心である。</li> </ul>
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	31	2			<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日、とても楽しみにしている。</li> <li>・通所後は「楽しかった」と出来事を話す。</li> <li>・通所するようになってから、以前よりも日常全般を楽しめているように見える。</li> <li>・毎日、様々な活動内容で楽しみに通所している。</li> <li>・安心して楽しめる場所でたくさん学びもあり、本人も親も大変満足している。</li> <li>・喜んで通っているのも、こちらも嬉しい。</li> <li>・朝はまだぐずる時もあるが、帰りの顔は満足した顔で帰ってくる。</li> </ul>
	23	事業所の支援に満足しているか	31	1		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・満足している</li> <li>・先生方も明るくてとても相談しやすく、就学に向けての援助も手厚くありがたく思っている。</li> <li>・言語訓練の回数が減ったこと(どちらともいえない)訓練の様子などおたよりでの月1回共有できていたのがなくなったのが残念である。</li> <li>・通い始めたばかりのため(わからない)</li> </ul>

※ i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

※ ii 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

※ iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※ iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

.....  
(保護者の皆様へ)

○この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

記入日 令和 5年 11月 30日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	1	・適切だと思う
	2	職員の配置数は適切であるか	5	3	・人員不足に関しては、雇用を予定してある。 ・補佐に入ることができる支援員がほしい。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7	1	・特性に応じてパーテーションを使い、過ごしやすい生活空間を作っている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6	2	・毎日、清掃を行っている。 ・朝昼夕で掃除の時間を決め、適宜、汚れた時等は消毒を含め行っている。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	2	・目標設定、振り返りを行っている。 ・毎日の朝礼、終礼時と問題があった点は、職員間で話し合いをしている。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6		・ミーティングで結果の共有、意見を踏まえての事業所の対応を話し合い対応している。 ・アンケートや保護者会や面談で、保護者意向を踏まえ改善している。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開し	7		・ホームページに公開している。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	3	
適切な支援の提供	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	1	・研修を受けられる時間の確保が難しい。 ・外部の研修に参加したり、希望の研修を申請することが出来る。
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	7		・現場の職員と日々情報を共有し、支援計画を定期的に更新、共有している。 ・毎日、一人ひとりのアセスメントに記入し、保護者面談等を元に計画を作成している。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7		・事業所独自のアセスメントシートを使用。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5	2	・ガイドラインに沿った支援を行っている。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8		・直接支援員も必ず支援計画に目を通し、対応している。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	3	・毎月毎週活動プログラムを作成。日により子どもの特性に合わせて変更することもある。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8		・固定化しすぎる活動もあるが、やり方を変えたりして工夫している。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	8		・集団活動に参加できない時は、個別で活動したり言語訓練を通して活動している。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認	8		・毎日朝礼にて、役割や活動内容の確認をし、送迎表や利用者数はダブルチェックで確認している。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8		・毎日終礼を行い、一日の振り返りや次の日の活動の確認を行う。
関係機関や保護者	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8		・日々の支援記録の内容を定期的にミーティングで共有し改善に繋げている。 ・利用者全員のアセスメントを毎日記録している。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8		・モニタリングを定期的に行い、職員ミーティングで支援内容の見直しの必要性を検討している。 ・定期的にモニタリングを行い、見直し必要性を判断している。
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7		・児発管や管理者が担当者会議に出席している。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4	2	・相談支援事業所と連携をして支援を行っている。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			

との連携関係機関や保護者との連携	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	2	・幼児の通う幼稚園、保育園に保護者から同意を得た上で訪問している。 ・あまりしていない。 ・要望や必要に応じて情報共有を行っている。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8		・保護者に了承を得た上で、必要に応じて行っている。 ・年長児に限り、見学や体験に参加している。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	2	・地域のネットワーク会議に定期的に参加している。 ・保護者に了承を得た上で、必要に応じて行っている。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	5	・園児同士との交流はないが、児童館などのイベントには参加している。 ・機会があれば参加したい。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	2	3	・児発管が参加している。 ・参加できるようにしていきたい。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8		・連絡帳や送迎時にその日の様子などを伝え、日頃から保護者とコミュニケーションを図りながら情報共有を心掛けている。 ・定期的な保護者会や担会、日々の送迎時に情報交換を行っている。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	2	5	・相談には個別に対応させて頂いている。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7		・契約時に、十分に時間を取り丁寧な説明を行うようにしている。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	7		・面談時に支援計画について丁寧な説明を心掛け、保護者に理解して頂いた上で同意を得ている。 ・プラン作成時は、必ず保護者に説明し同意を得ている。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行って	7	1	・相談を頂いた際に、適宜、助言、支援を行っているが定期的ではない。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	5	2	・ここ数年のコロナ禍により集会は避けて、個別対応していた。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8		・素早く対応するように心掛けている。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7		・予定表や連絡帳を活用している。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	7		・十分注意している。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8		・十分な配慮を心掛けている。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	4	・地域との交流はあまりない。
	非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	5	1
42		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	1	・月間予約表に掲載し、定期的に行っている。
43		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	7		・職員間で共有している。
44		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7		・職員間で共有している。
45		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	1	・職員間で共有している。
46		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6		・偶数月の職員会議の議題に入れて研修している。
47		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	6		・契約時に十分な説明を行っている。

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。